

2017年

4月号

福岡県連協活動報告

福岡県学童保育連絡協議会

〒805-0067 北九州市八幡東区祇園2丁目4-22
TEL093-662-6000・FAX093-662-6006
E-mail gakuforen@fukuoka-gkd.jp
発行・福岡県学童保育連絡協議会



福岡県学童保育連絡協議会（以下、福岡県連協）に加盟して下さっておられるクラブ・個人・賛助会員の皆様、働きながらの子育てを頑張っておられる保護者の皆様、そして支援員の皆様、皆様が共に協力し合い、日頃よりご尽力してくださっていることに感謝し、合わせて県連協へのご理解ご協力ありがとうございます。今年も皆様と共に学童保育施策の拡充に向けて活動していく所存です。

それでは2017年2、3月の活動を報告します。

2/4~5 全国連協 運営委員会

厚労省少子化総合対策室より、2017年度の予算（案）について説明がありました。国は学童保育施策に対し前年度よりさらに上乘せして拡充を進めています。実施主体となる市町村がそのことを理解し、事業を取り学童保育施策を充実拡充してくれることを願います。

国の2017年度予算

- 「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）を踏まえ、「放課後子ども総合プラン」に基づく、放課後児童クラブの約122万人分の受け皿確保を平成30年度末までに前倒して実施するため、施設整備費の補助率嵩上げを継続するとともに、運営費補助基準額を増額するほか、放課後児童支援員等の人材確保対策などを推進する。
- 受入児童数の拡大 1,138,801人(28年度)→1,177,959人(29年度)[約3.9万人増]
- 放課後児童クラブ関係予算725.3億円(28年度574.8億円)

★平成29年度予算（案）の主な内容

- 1 施設整備費の国庫補助率嵩上げ【平成28年度からの継続】
公立の場合：（嵩上げ前）国1/3、都道府県1/3、市町村1/3
→（嵩上げ後）国2/3、都道府県1/6、市町村1/6
※補助率嵩上げとともに、社会福祉法人等としていた整備費補助の対象事業者を、株式会社、NPO法人等の法人格を持つ団体へと拡大
- 2 運営費補助基準額の増額【拡充】
児童数40名の場合
H28年度年額374.4万円→H29年度年額430.6万円（+56.2万円）
- 3 放課後児童支援員の経験等に応じた処遇改善【新規】
放課後児童支援員の勤続年数や研修実績等に応じた処遇改善（1人あたり年額12.4万円～37.2万円）を図る。

※現在、18:30を超えて開所するクラブに対し処遇改善のための補助を実施しているが、これに加え、新たな処遇改善のための補助の仕組みを導入。

4 長期休暇期間中の受入れ支援【新規】

夏休み等、長期休暇期間中に放課後児童クラブの利用を希望する子どもの受入れを支援するための補助を行う。

5 賃貸借等により実施する放課後児童クラブの防災対策【拡充】

民家・アパート等を借りて実施している放課後児童クラブの安全性を確保するための既存施設の改修・備品購入や、より安全な建物へ移転する場合に必要な費用の補助を行う。

6 障害児受入強化推進事業の充実【拡充】

障害児5人以上の受入れ要件を、3人以上の場合に拡充するとともに、医療的ケア児に対する支援に必要な職員配置等に要する経費の補助を行う。

その他、国への要請行動報告、国の2017年度予算案、要支援児童等に対する対応について、今後の運動について、東日本大震災と熊本地震の地域状況と今後の支援の課題、第52回全国学童保育研究集会in兵庫の進捗状況などの検討や報告がありました。

4月の全国連協運営委員会は垣内国光先生（明星大学）より、「2016年改正児童福祉法」の総則部分について基本的な内容を共有し今後の学童保育の拡充を図っていく上でどのように対応していくことが必要なのかを学習・意見交流します。

2/22 県との懇談

2月22日10:00~12:00まで、県との懇談を行いました。

県内の学童保育の状況、及び県内の問題や課題、県連協主催で開催した事業についての報告、新年度から県が行う学童保育への新事業についての共有化を行いました。

県内においても学童保育数及び利用者数は増加し、待機児童も出ています。その背景には大規模化している学童保育を支援の単位に合わせて分割しているが建物が間に合わない為、6年生まで受け入れることになった為、子どもを取り巻く事件事故が多く高学年であっても家でお留守番させられないという理由（心配！）、実施主体である市町村の財源において分割できていないなど、いまだ学童保育を利用したい全ての児童が利用できていない問題があり、そのほかにも把握できていない隠れ待機児童がいるとみられます。

そして、今回県連協主催で「厚労省担当課による新制度説明会」を行いました。市町村の参加が極端に少なかった事は福岡県内市町村の学童保育への理解が低いという実態と整備への遅れが見えます。自治体側では担当者が変わり学童保育理解が定着しない不安もあります。

保護者会や地域運営委員会が委託を受けて運営している学童保育では、毎年変わる保護者会役員が仕事をしながら運営を行う事の大変さが出ています。もちろん運営主体として市町村条例と運営指針に基づく運営を行わなければならない為、その理解さえ未だできていない状態です。

こうした県内の問題や課題を県と共有し、県としても助言して頂くよう要望しました。県が行う放課後児童支援員認定資格研修は予定通り行われていますが、資格を取得した放課後児童支援員は自己研鑽に励み継続的に専門性の高い現任研修を受ける必要があります。県連協が現在行っている様々な研修を現任研修として補助を付けてくれるよう要望しました。併せて国は、放課後児童支援員に対し常勤配置とし処遇改善を求めています。併せて市町村に対しその旨助言して頂くよう要望しました。

福岡県放課後児童クラブに対する事業

- 放課後児童クラブ学習支援事業（2016年度～）継続
- 生活保護世帯への放課後児童クラブ利用料控除制度（2016年度～）継続
- 放課後児童クラブ利用料減免事業（2017年度からの新事業）

※市町村が実施する生活困窮世帯に対する放課後児童クラブ利用料減免制度に要する経費の一部を助成。現在約6割の市町村が何らかの減免をおこなっています。今後、県は約4割の市町村に対し促進を促すとのこと。

福岡県の放課後児童クラブ 2017年度事業予算（案） に対し TV局と新聞社から取材がありました。

福岡県の放課後児童クラブ 2017年度事業予算（案）に対し、“テレQ”テレビ局と、読売新聞社西部支社から取材がありました。

県の新事業については、上記の通り、確定したときに報告しますが、メディアが関心を持ち、記事やニュースにしてくれることで、世論を巻き込んだ改革もあるため、これから楽しみになるところです。

2016～2017 学童保育情報誌 発行 ¥800-



全国連が毎年発行しています学童保育情報誌、2016～2017年版が発行されました。毎年春に行う調査を元に・・・及び国の流れや学童保育に対する通達等、学童保育に関する最新の情報をお届けします。行政との要望や交渉、懇談時に活用したり、運営の改善等に活用できます。

購入したい方は、県連協事務局までお願いします。

全国連「テキスト学童保育指導員の仕事 改訂版」が
もうすぐ発行されます！！
今しばらくお待ちください

日本の学童ほいく誌！ 4月号のみどころ

〔特集〕

はじめての一步 学童保育

- ・だいじょうぶ！いっしょなら
- ・娘たちと私にとっての心強い味方
- ・親子が共に成長できる場所
- ・「また明日も！」との思いを育む日々を
- ・一人ひとりがほっと安心できる場所に
- ・ただの子どもになるまで
- ・ようこそ、学童保育へ！

はじめての一步
まんさい



『日本の学童ほいく』

1974年に創刊された『日本の学童ほいく』は、
この2017年4月号で通巻500号を迎えました。ご協力いた
だいたすべての皆様のお力による500号の達成です。
心よりお礼申し上げます。

500号
を記念し
て！！

☆子どもたちの作文やイラストを全国連に送り、子どもたちの作文やイラストを載せてもらいましょう！！ 開くのが楽しくなります

詳しくは福岡県連協へ・・・

ほいく誌は、自ら購読して読むことが大事です！ 「学童に一冊ありますから」という声がありますが、そのほいく誌読んでおられますか？ 気になったところに線を引くことができますか？ 是非自ら購読してこそ自分のものになります。是非！！

購読申込待っています こちらも申し込みは福岡県連協へ・・・

<各種研修会案内>

県連協は、来年度も学童保育に関わる全ての支援員及び保護者が学ぶ場として様々な研修会を企画しております。皆さんと共に学び合えることを楽しみにしています。

- ① **出前講座研修（6講座+保護者会向け1講座）…継続**
2011年度から始め2017年度は7年目に入ります。今年度は「基礎講座／実践講座／ステップアップ講座」と受講生の段階に合わせて構成しました。
- ② **第42回全国学童保育指導員学校…2017年6月18日開催**
4月中旬には案内を配信します。皆様のご参加お待ちしております。
自己研鑽し常に学ぶことが求められています。共に学び合いましょう。
- ③ **新人支援員研修…継続 2017年5月21日開催**
4月初めに市町村に向け郵送いたしました。各学童保育に配信して頂くようにしています。参加させたいと思っている運営主体、及び参加されたい方は所管の市町村に問い合わせるか、県連協に問い合わせてください。参加人数に制限がありますので早めに申し込んでください。
- ④ **主任支援員研修…継続 2017年10月15日開催**
- ⑤ **第52回全国学童保育研究集会in兵庫…2017年11月4～5日開催**
- ⑥ **保護者学習・交流**
『保護者会 学習会／交流会』を実施

※申し込み案内は、改めてご案内致します。

第52回全国学童保育研究集会in兵庫

ほいく誌2月号（P43）4月号（P80）に記載

みんなが主役に！「兵庫で待つと～で！！」

すでに準備は始まっていて、日本中の学童保育関係者の参加を待つべく、日々汗を流し準備してくださっています。福岡県からも「参加目標100名目指して呼びかけよう！」と働きかけています。保護者の皆様、支援員の皆様、運営者の皆様、兵庫で皆さんと会えるよう、共に学び合えるよう、みんなで参加しましょう！

福岡県参加目標
100名！！
さあ日程を組んで！福岡県の元
気と本気を伝えに
行こう

<県連協活動予定>

- ★4月8～9日（土日）全国連運営委員会
- ★4月16日（日）第6回県連協役員会／第2回県連協運営委員会
- ★5月13～14（土日）全国連合宿研修会
- ★5月21日（日）県連協新人研修
- ★6月4日（日）全国学童保育指導員学校実行委員会／第3回県連協運営委員会
- ★6月18日（日）第42回全国学童保育指導員学校
- ★7月2日（日）第38回県連協総会

HP をご覧になって、ぜひ加盟したいと思われたクラブ・個人・そして運営者の皆様へ

ご覧の通り、県連協は全国連とつながり、様々な情報を得ながら、学童保育を利用する全ての子どもたちへの育成支援、働きながら子育てする保護者への就労支援が出来るよう、情報提供や、県市町村への要望や懇談、相談業務、諸々の学習会を行い、皆様と共に頑張ろうと思っています。ぜひ共に！！

加盟して下さる場合は県連協事務局へご連絡をくださいませ

県連協事務局 ☎ 番号 093-662-6000 木下まで